



## 大原綜合病院 放射線科外来 再開のお知らせ

お電話 1 本で紹介の予約を受付します。  
 検査～結果説明までおよそ **30 分** で対応します。  
 ○ 医師 2 名体制（森谷浩史・中川学）

放射線科外来 予約電話  
**TEL 526-0371**  
 （地域連携相談室 直通）

## 地域連携相談室 管理者挨拶（森谷 浩史医師）



森谷 浩史 医師



大原綜合病院 地域連携相談室

5 月 1 日より、大原綜合病院ならびに大原医療センターの地域連携相談室の管理者を拝命いたしました。よろしくお申し上げます。

以前、ご紹介しましたように、大原病院では、従来の地域連携室と医療相談室とを統合し、また、大原本院と医療センターとを今まで以上に活発に交流できるようにと組織変更いたしました。地域連携相談室が先生方とのさまざまな交流の窓口になれるように、微力ながら、知恵を絞って行こうと思います。

もちろん、画像診断は今まで以上に積極的に行います。本院を中川 学先生、センターを佐久間光太郎先生が対応し、私は双方の外来紹介の対応をいたします。保有する診断装置の能力を引きだし、迅速な対応を心がけますので、画像診断センターも、どうぞよろしくお願いいたします。

## 看護の日 大原綜合病院・大原医療センター



5 月 12 日の「看護の日」に合わせ、大原綜合病院・大原医療センターでイベントを開催しました。当日は各種健康相談や健康講演会を開催しました。当日は、多くの方々が参加し盛り上がりました。今後もイベントを通して、看護についての理解を広めていきたいと思ひます。

# 大原綜合病院 整形外科外来紹介

整形外科は常勤医 5 名、非常勤 3 名の診療体制です。昨年から比べて常勤医が 1 名減となりましたが、すべて中堅クラス以上となりむしろパワーアップ、それぞれ専門性高い診療を提供しています。特に骨・関節の外傷・障害と脊椎疾患については、県内屈指の患者数と手術件数を誇ります。平成 25 年の年間手術症例数は 908 例で、その内訳は四肢骨折関連 587 件、脊椎関連 250 件（頸胸椎 60 件、腰椎 190 件）、手外科などでした。運動器疾患における地域完結型連携医療を推進するため、当院は入院治療や手術療法が必要な患者を担当し、紹介患者の治療後や外来で治療が可能な患者はできるかぎり登録医に逆紹介したいと思っています。このような取り組みで直近の紹介率は 63%、逆紹介率は 101%で紹介率よりむしろ高水準となっています。昨年から登録医や医療連携に携わる皆様と交流を深めるため運動器疾患病診連携懇話会（ロコモネット）を立ち上げました。そこで運動器疾患に関する最新情報を発信していきたいと思っています。外傷や急性発症の疼痛・麻痺には随時対応していますので、地域連携相談室（Tel526-0371）にご一報下さい。

医師名	専門領域
佐藤 勝彦 (院長)	脊椎脊髄外科（指導医）、整形外科専門医
朝熊 英也 (主任部長)	外傷、関節外科、整形外科専門医
小林 洋 (部長)	脊椎脊髄外科、整形外科専門医
松本 健一郎 (副部長)	外傷、整形外科一般
山家 勝利 (副部長)	外傷、関節外科、整形外科一般



佐藤 勝彦 医師



朝熊 英也 医師



小林 洋 医師



松本 健一郎 医師



山家 勝利 医師

## 新任医師 ご紹介 (大平 俊一郎医師)



- 氏 名 : 大平 俊一郎 (おおひら しゅんいちろう)
- 生年月日 : S49.8.2
- 出身地 : 福島市  
出身医局 : 日本大学 消化器肝臓内科
- 専 門 : 消化器・肝臓内科  
担 当 科 : 胃腸科 (部長)
- コメント : はじめまして、大平俊一郎です。この度、大原綜合病院胃腸科で勤務させていただきます。これまで、日本大学医学部附属板橋病院にて、肝臓疾患・消化器疾患を中心に診療を行ってきました。生まれ育った福島の医療に貢献できるよう頑張っていきたいと思っておりますので、宜しくお願いします。
- 診 療 日 : 火曜日・水曜日 (午前) ※予約可

大原綜合病院の理念  
人を愛し、病を極める

私たちは、すべての患者さまとご家族のために常に一歩先行く医療を探究し、優しさを持って最善を尽くす医療を実践することにより、地域から信頼される病院を目指します。

制作 大原綜合病院 地域連携相談室  
発行者 一般財団法人 大原綜合病院  
理事長 平子 健  
電話 024(526)0371ダイヤルイン  
FAX 024(526)0935  
代表 024(526)0300 内線(1157)  
住所 福島市大町6番11号  
<http://www.ohara-hp.or.jp/>

- 大原綜合病院職員行動規範 10カ条
- 私たちは、
1. 医療安全を確立し、安心と信頼を獲得します。
  2. 命の尊厳を深く理解し、患者さまの権利を尊重します。
  3. 優しさを持ち、気づきの医療を実践します。
  4. 人間性豊かな医療人となるよう、常に自己研鑽します。
  5. 新しいことへの挑戦し、質の高い医療を創造します。
  6. 医療人としての誇りを持ち、如何なる時も最善を尽くします。
  7. 医療情報の共有と活用を促進し、得られた情報は厳格に管理します。
  8. 地域社会に支えられていることを認識し、医療連携を推進します。
  9. 相互に敬意を払い、連携を密にして組織的に行動します。
  10. 未来への発展のために、健全経営を目指して努力します。